

埼玉県景気動向指数

令和2(2020)年2月分の概要

令和2年4月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

2 指数の動き

- 2月のC Iは、先行指数：102.0、一致指数：88.0、遅行指数：98.7となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して2.9ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.76ポイント下降し、4か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.77ポイント下降し、10か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.8ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.70ポイント下降し、8か月連続の下降、7か月後方移動平均は、1.21ポイント下降し、18か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.4ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.17ポイント下降し、3か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.46ポイント下降し、6か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.68	C1: 県生産指数(製造工業)	-0.93
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.55	C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.88
		C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.86
		C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.67
		C8: 県生産財出荷指数	-0.41
		C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.17
		C3: 県投資財出荷指数	-0.11

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

